

# ほけんしつの一と



令和4年10月26日

No. 7

川越市立霞ヶ関東中学校

保健室

～「いのちの教育」第1弾! 「がん教育」を実施しました～

川越市では、「いのちの教育」として「がん教育」「救命教育」「性に関する指導」を推進しており、本校でも一昨年度より、外部講師と連携した「いのちの教育」に取り組んでいます。

9月29日(木)に第3学年を対象とした「がん教育」の講演会を実施しました。当日は、埼玉医科大学総合医療センター緩和医療科・呼吸器外科のG先生を講師にお招きしました。



## 今とこれからを生きる君たちへ

○いのちは奇跡

→産んでくれてありがとう 生まれてきてくれてありがとう

37兆個の細胞が支えている

○がんを防ぐチャンスは日常生活の中に

→遺伝子に傷をつけないようにする工夫と免疫をしっかり保つ工夫

○がん ≠ 死

→早期に見つかれば9割以上の方が治る

○いのちに限りはあるけれど・・・

→どんな自分でいたいかな 誰と何を大切に過ごしたいのかな

分からない、知らないことは

ワクワクすること♪

答えは君たちの中にある



いのちの歌

生きてゆくことの意味

問いかけるそのたびに

胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ

この星の片隅で めぐりあえた奇跡は

どんな宝石よりも たいせつな宝物

泣きたい日もある 絶望に嘆く日も

そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影

二人で歌えば 懐かしくよみがえる

ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり

本当にだいじなものは 隠れて見えない

ささやかすぎる日々の中に

かけがえない喜びがある

いつかは誰でも この星にさよならを

する日が来るけれど 命は継がれてゆく

生まれてきたこと 育ててもらえたこと

出会ったこと 笑ったこと

そのすべてにありがとう

この命にありがとう

## 生徒の感想

- ・最初はがんのことに對して、興味すらなかったけどがんが誰もが必ずではないけれど、起こる病気だと知って驚いたし、将来に向けてしっかり予防していこうと思った。
- ・がんについてだけでなく、命の大切さについても改めて考えることができた。自分や周りの人が健康で暮らせるような社会になればいいと思う。
- ・写真に写っている人を見て、病気にかかっている人とは思えないぐらいいい写真だったのでびっくりした。
- ・今日のがん教育を受け、がんは早期発見・治療をすれば治せる確立も高まるということを知り、将来定期的な検診を心がけようと思った。
- ・病気になったとしても強く賢明に生きようとする人たちは本当に美しく見習いたいと思った。

## 第1学年「がん教育」のご案内

日時 令和4年11月10日(木) 13:30～ ※学校保健委員会は13:00開始です。

会場 本校体育館

講師 NPO法人 くまがやピンクリボンの会

※9月29日付け「令和4年度 学校保健委員会の開催について」にてお知らせをしております。

出席票の締め切りが過ぎておりますが、参加をご希望される保護者の方は、養護教諭へお知らせください。

なお、今後の感染症感染拡大状況によっては、開催等を変更する可能性がありますことを申し添えます。

